

■中南米の音楽

*授業では下記のすべてを取り上げるとは限りません。

*[]の番号は下の地図に対応します。

◎メキシコ [1]

◆マリアッチ:メキシコの民俗的アンサンブル

◎キューバ [2]

◆ハバネラ:19世紀前半からあり、ヨーロッパにも影響(cf ビゼー《カルメン》)

◆ソン(1910s-)

→ ◆ルンバ:1930年代から流行

例:ザビア・クガート楽団「ブルックリンの爆弾娘」

◆マンボ:1950年代に流行

例:ペレス・ブラード楽団「マンボ NO.5」

◆チャチャチャ:1950年代にマンボから派生

→ ◆サルサ:上記がアメリカ移民によって発展したもの

例:テイト・ブエンテ&オーケストラ ほか

◎ジャマイカ [3]

◆スカ → ◆レゲエ:1960年代から流行

どちらも後打ちの強調が特徴。スカはジャズの影響が強くアコースティックで

ブラスを重用、レゲエはロックの影響を受け電気/電子楽器を使用

例:ボブ・マーリー「ノー・ウーマン・ノー・クライ」ほか

◎その他のカリブ海諸国

◆カリブソ(◎トリニダード [4]):労働歌から派生

例:ハリー・ベラフォンテ「バナナ・ボート・ソング」

◆スティール・ドラム(◎トリニダード [4])

◆ビギン(◎マルティニック [5])

◆メレンゲ(◎ドミニカ [6])

◎ブラジル [7]

◆ショーロ:19世紀から。ギターと木管のアンサンブル。ヨーロッパ系。

◆サンバ:20世紀初頭から。アフリカ系の影響が強い

◆ボサノバ:1960年代から。ジャズの影響が強い

例:アントニオ・カルトス・ジョビン「イパネマの娘」

◎アルゼンチン [8]

◆ミロンガ → ◆タンゴ:19世紀にハバネラの影響を受けて成立

1920年代からヨーロッパでも流行

(コンチネンタル・タンゴ)

1960年代からピアソラらによって新生

例:アストル・ピアソラ五重奏団「ブエノスアイレスの夏」

◎アンデス地方(ペルー [9]、ボリビア [10]、エクアドル [11] 等)

◆folklore

